

## 森林の立木を伐採するときの届け出制度が変わります

地域森林計画が定められた区域（森林法第5条に規定された森林）の立木を伐採する場合は、事前に森林が所在する市町村へ届け出が必要です。このたび、森林計画制度が見直され、**4月1日から**主に次のことが変更になります。

◆伐採する者、伐採後に造林する者、それぞれが『伐採及び伐採後の造林の届出書』に『伐採計画書』、『造林計画書』添付して提出してください。

◆造林の終了後に加え、伐採の終了後も『状況報告書』を提出してください。

伐採および伐採後の造林の届け出の提出期限は、伐採を始める90日から30日前までとなっています。

伐採の終了および造林の終了後は30日以内に状況報告書を提出してください。

制度の見直しにより様式が変更となります(4月1日から市ホームページ内に新様式を掲載します)。

【問い合わせ先】 農林水産課 電話42-2111 (内線417)

## 松くい虫被害・ナラ枯れ被害の予防にご協力ください

松くい虫被害は、マツノマダラカミキリという昆虫によって運ばれるマツノザイセンチュウという小さな線虫が松の木に侵入することによってマツが枯れる伝染病で、深浦町と南部町で被害が発生しています。

またナラ枯れ被害は、カシノナガキクイムシという昆虫が運ぶナラ菌によってミズナラやカシワなどのナラ類が枯れる伝染病で、つがる市内でも被害が発生しています。これらの被害が拡大すると、農林水産業をはじめとする産業・経済のほか自然景観などに影響を与えることから、次のことについてご協力をお願いします。

- 1 マツノマダラカミキリとカシノナガキクイムシは、マツとナラ類を伐採した際に発生する臭いに集まる習性があるため、昆虫の活動期（6月～9月）には、マツとナラ類を伐採しないようにしましょう。
- 2 マツ丸太やマツ苗木、ナラ丸太を他県から持ち込むと、県内に松くい虫被害やナラ枯れ被害を呼び込む可能性があるため、県内産のものを利用しましょう。
- 3 身の回りで枯れているマツやナラ類を見つけたら連絡下さるようお願いいたします。

【問い合わせ先】 市役所農林水産課 電話42-2111 (内線417)

西北地域県民局林業振興課 電話0173-72-6613

## 市民の皆さまから寄せられたお問い合わせ

市では、市民の声を市政運営の参考とさせていただくために、市役所と各出張所にご意見箱を設置しているほか、市ホームページでもお問い合わせを受け付けています。寄せられた中から主なものをお知らせします。

### 市役所トイレについて

Q 便器の汚れがひどすぎる。足が悪く、洋式を使用したいが1つしかないため、待ち時間が長い。

A トイレに井戸水を使用していたため、赤褐色の水が溜まり、便器に特有の水垢等が不着し、清掃では落ちない状態となっていました。11月から水道工事を含めて全面的に改修工事を行い、和式便器を全て洋式便器に一新し、3月に完了しました。今後とも来庁者にとってきれいで利用しやすい環境に配慮してまいります。(管財課)

### 市職員の態度について

Q ある部署に所用のため行ったが、窓口には誰もおらず、机に座っている多数の職員はこちらを振り向くも、誰一人としてあいさつをしない。若い職員が慌てて対応するという事態。来訪者に気付いた職員は、来訪者はもちろん同じ部署の人間に対しての声掛けもできないのですか。この部署に限らず、どこの窓口もそうです。改善してください。

A このたびは、市職員の対応で不愉快な思いをなされたことに対し、心からお詫び申し上げます。職員の窓口対応につきましては、職場全体で来客に目を配り、一人一人が率先して市民の皆さまをお迎えするよう指導しているところですが、このたびの状況になってしまったことは大変残念です。今回のご指摘を受け、所属長を通じて市民の皆さまへの配慮を怠ることが無いよう指導するとともに、全職員に対して接遇の向上を周知しました。今後も、職員間で呼びかけながら、市民サービスの向上に努めてまいります。(総務課)

【受付担当】 秘書広報課

長引く新型コロナウイルスの影響などで、私たちは不安やストレスを抱えがちです。こころの不調を感じることはありませんか。仕事や家事、子育てなどに追われ、疲れも抜けずに1日暮らすので精一杯・・・そんな状態を放っておくと、本格的なこころの不調、うつ状態につながる可能性があります。

自殺は、こころの不調だけでなく経済的な事情、家庭の問題などちょっとした悩みが積み重なり、からみ合っ

て起こることが明らかになっています。自殺を他人事ではなく、誰にでも起こりえることとしてとらえ、自分はもちろん、家族や仲間など身近な人の様子に「あれ?変だな」と感じたときには声を掛け合っていくことで守れるいのちがあります。

## まもろうよこころ

### ① こころの不調サインに気づく

からみ合ってしまった悩みを抱える人は、何かしらのこころの不調サインを出しています。身近な人の様子がいつもと違う!と感じる、その「気づき」が第一歩です。

#### チェックしよう!こころの不調サイン

- ◆疲れが取れず、だるい
- ◆ささいなことでもいらいらする
- ◆人と会うのがおっくうになった
- ◆趣味が楽しめなくなった
- ◆頭痛・肩こり・食欲がない
- ◆酒・たばこの量が増えた



※こうした状態が2週間以上続き、生活にも支障が出ている場合は要注意です。

## まもろうよこころ

### ③ 温かくよりそいながら見守る

身近な人が悩んでいたら「私がいるよ」という気持ちで見守ってあげてください。誰かが、自分のことを思ってくれているということはとても心強いことです。

#### 見守りのポイント

- ◆時間をかけてしっかりと相手の話に耳を傾けよう
- ◆相手の気持ちを尊重し、否定しないで誠実に対応しよう
- ◆話してくれたら「話してくれてありがとう」「大変だったね」とねぎらいの気持ちを伝えよう
- ◆相手のことを心配していると伝えよう
- ◆状況によっては、専門機関への相談をしよう

## こころの相談

ストレス、不眠、ひきこもりなど自分や家族の悩みを抱えている方は一人で悩まずにお話してください。

▼日時：3/24(木)10時~15時

▼場所：市民健康づくりセンター指導室

▼申し込み：前日までに市役所健康推進課へ電話(42-2111(内線306))または窓口でお申し込みください。空きがある場合のみ、当日のお申し込みもできます。

## まもろうよこころ

### ② 苦しいときこそ人とつながる

「自分のことは自分で解決すべき」「迷惑をかけてはだめ」という意識から、一人でがんばってしまう人が少なくありません。相談や援助を求めることは生きる力のひとつです。もしあなたが悩みを抱えていたら、一人で悩まず是非相談してください。まわりの人は、身近な人が悩みを抱えていることに気が付いたら、「何かあった?」「話聞くとよ」と声を掛けてあげてください。

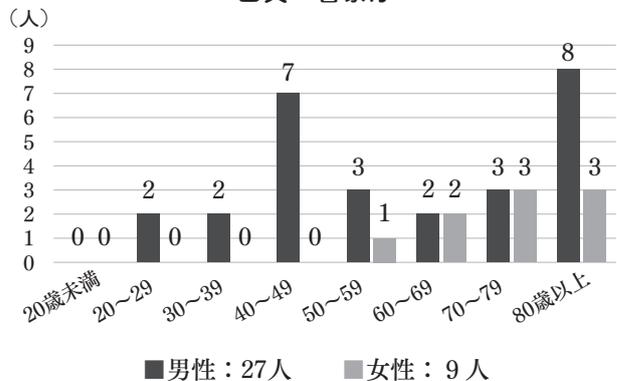


### 知っていますか?つがる市の現状

働き盛り世代の男性と後期高齢者に、また一人暮らしよりも家族と同居している方に自殺死亡者が多くあります。まずは家族に声を掛けてみよう。

本市の自殺死亡者数(2017年~2021年の合計)

出典：警察庁



#### 【こころの相談窓口】

市役所健康推進課 電話42-2111(内線306)

あおもりのいのちの電話 0172-33-7830

こころの健康相談統一ダイヤル 0570-064-556